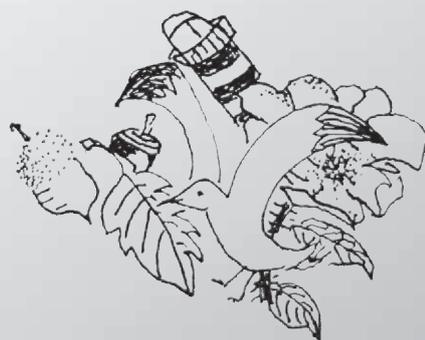


広告



市民が健康で明るい 特色あるまちづくり



明けましておめでとうございます。

新春をお祝いし、皆さまのご健康とますますのご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと「スポーツ健康都市・石狩」にふさわしく、石狩市出身・在住のスポーツ選手が日本代表としてオリンピックや世界大会に出場するなど、大舞台で活躍した年でした。またスポーツのみならず文化面においても、多くの市民が輝かしい功績を残し、私たちに夢と感動を与えてくれました。

さて本年は、石狩湾新港地域において、近未来のクラウドコンピューティングに特化した国内最大級の郊外型大規模データセンターが、今秋の完成を目指し着工します。本地域は、札幌圏に位置する地理的優位性により、700社以上の企業が集積する本市の経済成長戦略拠点であり、環境負荷の低減とクリーンエネルギー供給を核とした地域づくりを最重要テーマのひとつとして、地域の活性化を推し進めていきます。

また4月には、安心・安全な子どもの居場所を作ること

を目的として、こども未来館「あいぼーと」がオープンします。文化活動室や遊戯室、創作活動室などに加え、隣接している図書館との連携を密接に図ることにより、子どもたちの笑顔が明るく輝き、笑い声があふれる施設となるでしょう。子どもは地域の宝であり、私たちは、社会全体で子どもをはぐくみ、見守る環境づくりに取り組む必要があります。

さらに本年は「石狩市健康づくり計画」「第2次石狩市男女共同参画計画」「第2次石狩市環境基本計画」「石狩市漁業振興計画」など、各施策に関する計画がスタートします。その中でも「石狩市健康づくり計画」は、市民が健やかで心豊かに生活できる社会の実現を目指し、健康を増進するための環境整備に重点を置き、市民と共に手を携えて健康づくりを推進していきます。

結びに、この一年が皆さまにとりまして、幸多き、健やかな年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成23年 新春

石狩市長 田岡克介



2011